

飯舘村放射能エコロジー研究会 福島シンポジウム

福島原発事故が 飯舘村にもたらしたものの

～村民、支援者、ジャーナリスト、研究者の視点から～

平成24年11月18日(日)

14:00～18:30 開場13:30

福島県青少年会館 大研修室

〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53番5号 Tel: (024)546-8311

(JR福島駅東口から福島交通バスに乘車

「沖高」、「素利町」、「鳥谷野扇田」、「中島」下車、徒歩約5分)

申込方法

飯舘村放射能エコロジー研究会ホームページよりお申し込みください。

<http://iitate-sora.net>

定員

180名

参加費

無料

※当日参加も受け付けますが、満員の際はご入場いただけませんのであしからずご了承ください。



第1部

14:00-16:10

座長挨拶 小澤 祥司/飯舘村後方支援グループ 川野 徳幸/広島大学平和科学研究センター

「飯舘村民の生活再建への思いと展望」 糸長 浩司/日本大学生物資源科学部

「大規模環境汚染事故と行政の対応：ハンガリーの事例から」 家田 修/北海道大学スラブ研究センター

「飯舘村村民の避難状況と支援活動」 菅野 哲/飯舘村農業者

「戻れない村民の生活再建を考える」 伊藤 延由/新天地を求める会

休憩

第2部

16:30-18:30

「飯舘村放射能汚染調査の報告」 今中 哲二/京都大学原子炉実験所

「福島土壌の放射能汚染度と空間放射線量の分布と将来予測について」 大瀧 慈/広島大学原爆放射線医科学研究所

総合討論

主催/飯舘村放射能エコロジー研究会

賛同団体(50音順)/飯舘村後方支援グループ、エコロジー・アーキスケープ、FoE JAPAN、京都大学原子炉実験所原子力安全研究グループ、原子力資料情報室、世界自然保護基金(WWF)ジャパン、日本大学生物資源科学部糸長研究室、BIOCITY、ふえみん、北海道大学スラブ研究センター家田研究室

飯舘村放射能エコロジー研究会

Iitate-mura Society for Radioecology (IISORA)

飯舘村放射能エコロジー研究会の発足にあたって

昨年3月11日の地震・津波をきっかけとして発生した福島第1原発事故は、3つの原子炉のメルトダウンという、原発で起こりうる最悪の事態に至り、大量の放射能が大気と海に放出された。最も大量に放射能が放出された3月15日の午後、放射能を含む大気は、折からの北西方向への風によって、阿武隈山地をはい上がって飯舘村の方向へ流れた。飯舘村は、福島第1原発から30～45kmに位置し、農業を中心に原発とは縁のない村作りを進めてきた村である。放射能を含む大気が飯舘村にさしかかった15日の夕刻、たまたま降雪と重なったことが飯舘村に大量の放射能沈着をもたらすことになった。以来、飯舘村の人々の生活は一変してしまった。飯舘村の人にとって、突然に空から降ってきた放射能汚染は、まったく“不条理”な災難だった。

飯舘村放射能エコロジー研究会(IISORA: Iitate-mura Society for Radioecology)は、突然の放射能汚染、放射線被曝、避難生活、生業喪失といった事態が、飯舘村の人々や自然に何をもたらし、これから何をもたらすのか、村人の生活再建はどうあるべきか、調べ、記録し、分析し、飯舘村の人々が被った“不条理”を地元の人々とともに社会に発信しようとする研究者やジャーナリスト、ならびにそうした活動の協力者の集まりである。日本大学の糸長は、住民参画の村づくりのプランニングを通じ、福島事故の20年以上前から飯舘村に関わって来た。環境ジャーナリストの小澤も、福島事故以前から、木質チップボイラー導入など飯舘村での自然エネルギー利用に関わってきた。京都大学の今中は、事故以来、飯舘村の放射能汚染調査を行っている。チェルノブイリ事故の経験が明らかにしているように、大規模原子力災害にともなう被害は、放射能汚染、放射線被曝といった原子力特有の問題に限らず、個人生活や地域社会の破壊、地域経済の破壊、さらには生態系の破壊といった問題にまで及んでくる。事故被害の全体像を明らかにするには、さまざまな分野の専門家による共同作業が不可欠である。IISORAは、飯舘村調査を通じて知り合ったもの同士が、そのような共同作業を行う場として2012年8月に発足した。“事務局”といったものを必要とするような集まりではなく、とりあえず、糸長、小澤、今中の3人が世話人を務め、今後、シンポジウムやホームページを通じて、それぞれの活動の成果について情報発信を行うつもりである。

2012年9月

IISORA世話人

糸長 浩司／日本大学生物資源科学部

小澤 祥司／飯舘村後方支援グループ

今中 哲二／京都大学原子炉実験所